



横浜市立都田西小学校

令和4年6月30日

学校だより 7月号

学び合い 認め合い

笑顔輝く 都田西っ子

【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

「体験すること」＝「成長すること」

副校長 彼島 節子

先日、5年生が西湖へ宿泊体験学習に行きました。5年生にとっては初めての、学校においては3年ぶりの宿泊体験学習となりました。感染症対策を講じながらの宿泊体験学習でしたので、現地への下検分はもとより、ホテル等とも綿密に打ち合わせを行い、子ども達の学習が安全かつ充実したものとなるよう計画、準備を進めてきました。5年生の子ども達も、「学び 楽しく 二刀流」というスローガンを掲げ、それぞれ実行委員を決め、しおりを作成したり、出発式等の式の準備やキャンプファイヤーやレクの準備を進めたりしてきました。

さて本番当日。子ども達の多くが楽しみにしていたカヌーは、インストラクターの方からパドルの扱い方を教えていただいた後、早速、友達と2人組になり湖面へ漕ぎ出しました。初めはパドルの漕ぎ方が揃わず、うまく進めなかったのですが、段々と慣れて「みーぎ、ひだり、みーぎ、ひだり。」と声をかけ合いながら、息を合わせて上手に漕げるようになっていきました。終わりの時間になり湖畔に戻ってきた子ども達の表情はどの子も満足そうでした。また、雨のため、キャンプファイヤーから変更となったキャンドルファイヤーは、実行委員を中心にスムーズに進み、レクや踊りで大いに盛り上がり、5年生の一体感が感じられました。

様々な活動を楽しんでいたのは言うまでもありませんが、5年生は次に何をするか考えて行動しようとしていたり、バスの運転手さんやホテルの方々に「よろしくお願いします。」「ありがとうございます。」など自分から進んで気持ちのよい挨拶をしたりすることもできていました。これまで学習し身に付けてきた力を発揮し、友達と協力し合って最高の西湖体験学習を創り上げていました。西湖での様々な体験は子ども達の成長へとつながりました。この成長を今後の学校生活に生かし、さらなる成長へとつなげていってけることを期待しています。

子ども達にとって大切な「体験」は、大きな行事に限ったものではありません。日々の学校生活そのものが貴重な体験となっています。うまくいくこともあれば、うまくいかないこともあります。いずれも確実に子ども達の成長につながっています。よりよい成長へとつなげていくためには、子ども達が主体的にかかわり、自ら判断し、行動していくことが大切です。実感を伴った多くの体験ができるよう、学校では日々の教育活動を工夫し支援してまいります。

例年よりずいぶん早く梅雨が明けました。急激な暑さに体が慣れていないお子さんが多いと思います。学校では熱中症予防と感染症対策を両立させながらの教育活動を進めてまいります。特にマスクについては登下校時、体育や屋外活動時にはマスクを外すよう声をかけています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。